



こうざき

# 議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



## 祝 成人

晴れ着に勝る笑顔



### 消防団出初式

第5回定例会・・・・・・・・・・・・・P2  
一般質問・・・・・・・・・・・・・P4

議会の動きなど・・・・・・・・・・・・・P10

# 令和元年第5回定例会

## 災害復旧関連予算など 1億3600万円の補正予算を可決

第5回定例会を12月5日、6日の2日間の会期で開催しました。

初めに、町長から先の台風などでの本町の被害状況や町政全般の経過報告があり、その後、条例の一部改正・制定及び一般会計の補正予算等を含む8議案を慎重に審議し、全議案が原案のとおり可決されました。

また、9月議会で先送りとなっていた一般質問では、6名の議員が町政全般について活発な議論を交わしました。



議会のようす

### 議案等の概要

#### ◎神崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

千葉県人事委員会から給与に関する勧告がなされたことにより、本町でもこの勧告に準じて、一般職の職員の給与と条例を改正するものです。主な改正内容は、給料月額を、初任給及び若年層を中心に、平均で0.19%引上げるとともに、手当については、勤勉手当を年0.05カ月分引き上げるものです。

#### ◎神崎町特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正

千葉県人事委員会から一般職の給与に関する勧告がなされたことにより、この勧告に準じて、特別職の関係条例を改正するものです。

改正内容は、期末手当の支給割合を、年0.05ヶ月分引き上げるものです。

#### ◎神崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

令和2年4月1日から、臨時・非常勤職員の適正な任用の確保等を目的とした、会計年度任用職員制度が創設されることとなり、該当職員の給与等に関し必要な事項を規定するための条例を、新たに制定するものです。

#### ◎地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

会計年度任用職員制度が開始されることに伴い、関係条例について、会計年度任用

職員に関する規定の追加など、所要の改正をするものです。



提案理由を述べる椿町長

#### ◎神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正

千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業実施要領の一部改正に伴い、受給資格者等の前々年の所得を確認する申請月を、1月から6月であつたものを、1月から9月に変更するため、改正するものです。



質問する宝田議員

◎町道の路線認定

圏央道神崎インターチェンジ周辺整備事業に伴い、機能補償道路の一部整備が完了したため、町道認定するものです。

◎令和元年度神崎町一般会計補正予算(第3号)

既定予算に1億3600万円を追加し、総額を28億1100万円とするものです。歳出の主なもの、障害者福祉サービス費などほか、9月の台風や大雨による

災害復旧関連事業費で、役場、ふれあいプラザ非常用電

源整備事業、被災した農業施設の改修や一般住宅の修理に対する助成及び災害による発生したゴミの処理費用などです。また、歳入の主なもの、国県支出金と前年度繰越金です。

◎令和元年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

既定予算に14万円を追加し、総額を7億7714万円とするものです。歳出は、法改正に伴う電算システムの改修費用14万円で、歳入は同額の国庫補助金です。



倒壊したビニールハウス

議会を傍聴しませんか

次回議会(第1回定例会)が3月に開催されます。傍聴の手続きは、役場3階の議会事務局で住所、氏名等を書くだけです。ぜひ、傍聴にお越しください。

補正予算の概要 (主なもの)

会計名	補正額	補正の内訳
一般会計	1億3600万円	(歳入) ・国県支出金 9576万円 ・繰越金 3744万円
		(歳出) ・非常用電源整備事業 655万円 ・障害者自立支援給付事業 900万円 ・被災住宅応急修理事業 480万円 ・災害ゴミ等処理施設運営事業 636万円 ・被災農業施設等改修事業 8295万円 ・多面的機能支払交付金 457万円 ・被災住宅修繕緊急支援事業 1342万円 ・公共施設災害復旧事業 309万円

審議の結果 (第5回定例会)

件名	結果	賛否数
町長提出議案 ○数字は議案番号		
① 神崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	全員一致
② 神崎町特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正	原案可決	全員一致
③ 神崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定	原案可決	全員一致
④ 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	原案可決	全員一致
⑤ 神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑥ 町道の路線認定	原案可決	全員一致
⑦ 令和元年度神崎町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	全員一致
⑧ 令和元年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員一致

# 防災計画と災害対策・ 消防団の活動について

智員  
高柳 議



**問** 町の防災計画を見直しする予定はあるのか。

**総務課長** 本年、見直しを行っております。避難所・避難場所の見直し、あるいは風水害等もありますので、ハザードマップ等の見直しもしており、今年度中に確定し、紙ベースで各家庭に配布します。

**問** 高齢者等要支援者の把握と安否確認は。

**総務課長** 要支援者等の名簿に基づき、消防団や町の職員で調査して、安否確認、それから支援物資の配給等を行っています。

**問** エリアメールの活用は考えていないのか。

**総務課長** 来年度、エリアメールができるよう、今作業を進めているところです。

**問** 今回、道の駅はどのような活用がされたのか。

**まちづくり課長** トイレの24時間使用と携帯の充電サービスを実施しました。防災の拠点ということで、今回の災害の状況を鑑みて、町と連携した防災の体制を検討し直したいと考えております。

**問** 災害に強い水道のPRをしていますがどうか。

**まちづくり課担当課長** 水道の未加入者へは、今後さらに加入促進に努めてまいりたいと思います。

**問** 災害時の近隣自治体との連携は。

**総務課長** 千葉県及び全市町村と、災害時における総合応援に関する基本協定を締結しております。

**問** 今回の台風・災害等での消防団の活動状況は。

**総務課長** 要支援者の安否確認や物資等の配布、排水作業、さらには道の駅の近くの利根川堤防で、月の輪工法の土の積みをやっていたいただきました。



月の輪工法

**問** 消防団へ女性を登用する考えはないか。

**総務課長** 今後、引き続き検討していきます。

**問** 団員の職場に活動の協力依頼の文書を出せないか。

**総務課長** お話しすることから、進めたいと思っております。

## 循環バスについて

**問** 現在の運行状況は。

**まちづくり課長** 本年10月から土日・祝日運行を始めましたが、土日・祝日にかかわらず、1日平均30人程度ご利用いただいている状況です。

**問** 利用率を上げるために、アンケートを実施しては。

**まちづくり課長** 早急に実施したいと考えております。

## 空地等草木対策について

**問** 苦情件数と対応策は。

**町民課長** 空き地の雑草繁茂、放置状態の苦情は、年間約10件程度あり、増えている状況です。対応は最初に通知をして、改善が図られないということであれば、順次催告というよう形で指導をしております。

**問** 地域の草刈り等に対する支援はできないか。

**町民課長** 環境というような側面から、費用対効果等、実状を聞きながら、考えていきたいと思えます。

## マラソン大会について

**問** 大会の趣旨及び詳細は。

**町長** 来年の5月24日の日曜日、ふれあいプラザをスタート、ゴールとして、3キロ、10キロ、ハーフで、約2000人の方々においでいただきます。発酵とマラソンをコラボさせて、みんなで元気になろう。健康なランナーに神崎町に来てもらって、私たちも神崎町のよさを逆に発信して、おもてなしをしながら活力をいただくということです。



大会パンフレット

**教育課長** 予算は1308万円、町からの補助金が500万円です。参加賞等賞品代が191万円、運営等費用が790万円、ポスター等で15万円、その他は保険代、食糧費・報償費などです。

# 台風15号による甚大な被害 長い期間の停電と断水

荒井葉一  
議員



**問** 9月9日未明の台風15号での避難状況を教えてください。

**保健福祉課長** ふれあいプラザに9月8日から19日まで、延べ1833名です。

**問** 飲み物・食べ物十分足りましたか。

**保健福祉課長** 関係機関からいろんな支援物資をいただいたので、随時避難している方に配布いたしました。

**問** 自衛隊の出動がありましたか、延べ人数を教えてください。

**総務課長** 9月17日から4日間で延べ76名です。

**問** 台風19号での避難状況を教えてください。

**保健福祉課長** ふれあいプラザに330名、神崎小体育館に88名です。

**問** 被害状況を教えてください。

**総務課長** 台風15号による建物の被害状況は、罹災証明書で、住んでいる方が192件でございます。物置や倉庫等の被害を受けた方が111件です。台風19号は、それぞれ1件です。



避難所のような様子

**問** ビニールハウス等の被害状況を教えてください。

**まちづくり課長** 農業施設ビニールハウス等、農業施設の面積が、合計約2万4000平米ほどの被害です。

**問** 助成金についてお聞きいたします。

**総務課長** 12月の広報、町のホームページに掲載しましたが、被災者の方々にお知らせしてあります。総務課が所管するものについては、被災者生活再建支援金があります。それと、新たに千葉県災害義援金があり受付は総務課になります。

**問** 土砂災害警戒区域の指定率について、千葉県は全国ワースト1位の36%です。神崎町の危険箇所は、どれくらいありますか。

**まちづくり課担当課長** 町内に、危険箇所は46ヶ所で、指定箇所は23ヶ所です。

**問** 神崎町は50%ですね。仮に崩れた場合は、どのように対処するのですか。

**まちづくり課担当課長** 崩れた土砂が住宅等に被災している場合には、最終的には土砂の撤去等を行います。

**問** 事前防御を個人でやる

場合、補助はありますか。  
**まちづくり課担当課長** 急傾斜地崩壊対策事業があり、それ以外に関しては、町の単独費で対策工事費補助金を用意しています。

## 副町長の選任について

**問** 副町長が退任してから2年以上が過ぎますが、選任予定はありますか。

**町長** 副町長がいけないということ、スケジュール等も大変タイトになってきているのは事実です。状況を見て、適任者を選任していきたいと考えています。

**問** 常勤で多忙な毎日と思われまます。全ては町民のため、全ては町のため、町政運営の基本をぜひ実現させて下さい。

**町長** 副町長という役職について、町のためを思う、そういう人間を選んでいきたいと、考えています。

**問** 両小学校の児童減少に伴い、統合を考えざるを得ないと思いますが。  
**教育課長** 11月末で神崎小学校167名、米沢小学校48名、この四月は、米沢小学校は40名の予定です。

**問** 近いうちの統合予定はありますか。

**教育課長** 平成27年度に教育行政諸課題検討委員会という組織で会議を行い、望ましい学校のあり方の協議により、メリット、デメリット、いろいろ協議をした中で、両校がうまく授業交流しながら、2校体制で運営していくことになりました。

## 旧国道356号線郡踏切の進捗状況

**問** 進捗状況を教えてください。

**まちづくり課担当課長** 香取土木事務所とは、事業調整会議、踏切の交通安全対策、拡幅整備の要望を例年出しているが、用地買収が難航したことにより、現在に至っております。

## 米沢・神崎両小学校の統合について

統合について

# 町長の政治姿勢を問う

鈴木節子 議員



**問** 憲法99条について町長はどう考えるか。

**町長** 公務員は憲法を遵守するという精神に、私も当然変わりはありません。

**問** 「非核平和の町」という神崎町宣言の立て看板があり、石橋前町長は「日本を再び戦争する国にしてはいけない。町民を再び出兵させはしない。」と語っておられたが、椿町長の考えは。

**町長** 9条で日本は戦争をしないとあり、私達も憲法を遵守し、戦争放棄をしていきたいと思っています。

**問** 夏7月に平和行進が町の中を通るが、これは国民的運動であり、町がもっと積極

的に後援して、ポスターなどもっと目立つところに貼らせてもよいのでは。

**町長** 憲法の精神からして我々が擁護していくのは当然です。ポスターの件は担当課で協議していただきたいと思っています。



神崎町宣言

**問** 所信表明で、町道成田神崎線は、町全体としても救急車や消防車が成田から早く来る、通勤や買い物にも大変便利になるメリットがあり、早期開通を目指すとのことだが、いつ頃の見込みになるのか。

**町長** 用地交渉で長年、時間を要してきたが、できるところから、町単独費を投入しながら、見える形を作ってい

きたいと考えます。

**まちづくり課担当課長** 来年度埋蔵文化財調査の必要のない一部箇所の工事の着工を計画予定しています。

**問** 循環バスが乗り合いタクシーか、将来に向けて多くの町民を入れた委員会を立ち上げるべきだと思いが。

**まちづくり課長** この10月から土日・祝日の運行も改正して利便性を図っており、当分は循環バスを続け、検討委員会も考えておりません。

**問** 議員時代の町長は子育て支援センターの設立について質問されたが、この件は検討しているのか。

**町長** 子育て支援センターが必要との考えに全く変わりはなく、新年度に向けて立ち上げる予定です。

## 災害避難所の改善について

**問** 避難所の予定数と最大収容人数を教えてください。

**総務課長** 指定避難所としては6ヶ所あり、ふれあいプラザが270名、神崎小が360名、神崎中が640名、米

沢小が180名、西の城が125名道の駅は、前の広場も含めて1200名となります。

**問** テレビで見る避難所では毛布や食料が配られていたが、町では両方持つてくるようにというこの違いは。

**総務課長** 防災無線では持参を呼び掛けたが、実際に避難所には毛布や食料（非常食）も用意しており、使っております。ただ、人によってアレルギーもあります。障害者を対象とした福祉避難所は、じょうもんの郷と香取特別支援学校があり、何も持つてこなくてもよい施設です。

**問** 防災無線を聞いた段階では、そういう細かいことはわからない。政府は、生活必需品、服、寝具など給与または貸与することを周知徹底する連絡を出したが。

**総務課長** 特に把握はしておりません。

## 長期休み中の学童保育の事

**問** 働き方が多様化する中近年お弁当づくりが負担に

なつてきている。親にそれほど無理をさせる必要はないと思うが。

**保健福祉課長** 現在、業務は社会福祉協議会に委託している中で、お弁当を業者者に委託した場合の代金を保護者に負担させるのは厳しい状況かなと見えています。



学童保育所

**問** 他の自治体では、補助を入れてお弁当の提供している所と給食センターで給食を提供している所とある。7割の子が利用しており、子育て支援につながるのの声もある。町でも検討を。

**保健福祉課長** 代金など可能であれば、検討します。

をう  
町政  
問

## 台風15号、19号、大雨の被害 その対策、今後の防災計画について

等  
員  
椿  
議



**問** 被害の内農業施設は、約1億円、作物、畜産、また一般家屋や、町施設、道路は相当の被害額になると思いますが、その額を把握していますか。また、避難所のキヤパが適切な数値とは思われないが。  
**総務課長** 一般住宅被害は工事額で約1800万円、公共施設は約5000万円、香取広域のゴミ処理に約600万円を計上しました。また、避難所の6カ所も実質的に合ったものを今回の反省を踏まえて見直していきます。  
**まちづくり課担当課長** 土木被害は400万円を算定し、家屋被害は、罹災証明発行193件で補正予算額1

800万円です。

**まちづくり課長** 停電の為の酪農家の被害はなく、果樹関係も被害額は特になかったと思います。

**問** 大雨による排水対策で、八間川、浄向川等の排水整備状況は。

**まちづくり課長** 万世、両総土地改良、松崎の三機場あります。

**問** 大規模な災害時、集落単位での区や消防団の活動



災害現場

が重要だと思えます。町長は、どのように考えますか。

**町長** 自助公助共助とありますが、まずは、自分の生命財産は自分で守るというような意識が働いて、自分でやる。公助の限界はあるので、そういう意識を持ち、自分達で守るという意識立ても必要でしょう。

### 神崎町の今後について

**問** 平成20年、一市四町による成田市への合併申し入れが、拒否されてから、合併の動きがないように思うが、町長の考えは。

**町長** 今後の推計で20年後1600人、40年後3000人の減少となっており、平成28年に策定した「神崎町まちひと・しごと創生人口ビジョン総合戦略」で子育て支援、発酵をテーマにしたまちづくりを推進し、40年後3900人を目指しております。現在、合併しなさいというような機運は高まっていないと感じます。また、行政上も特に今故障もない状況で合併の必要もないと考えています。

### 副町長選任の時期

**問** 副町長の選任は考えているのか。その時期は。

**町長** 一二年後先ということでは、ありません。

### 道の駅の運営と今後

**問** 開業までの総建設費、補助金等実質負担額と、年次歳出額は。

**まちづくり課長** 総額10億5000万円、補助金等6億5000万円、持ち出しは約4億円です。

**問** その4億円の支出を、仮に20年で償却したとすると、年間2000万円になり、今後の道の駅の予想図（拡張計画を含め）、を考えていますか。

**町長** 圏央道から直接乗り入れるパーキングエリアを考えております。また、10年過ぎれば改装も必要と想定されます。

**問** 昨年度剰余金が1400万円。その中から配当として600万円支出。今後拡張工事、改装を控えて、また年

間2000万円の償却を道の駅自体が考えずに、10%の配当に疑問を持ちます。神崎町として、公正・公平な社外取締役を、選任する予定はあるか。

### わくわく西の城と町民体育館の今後について

**問** 今後両施設の運営を、防災計画上の施設の位置づけとともに、文化・体育の振興と、元気な町づくりの構想を伺います。

**町長** わくわく西の城は現在も社会教育、福祉面での有効利用がなされている。町民体育館は、今すぐ工事をする必要はないと考えます。また、元気な町を発展させる為、発酵の里とのコラボしたマラソン大会を開催し、町、町民、職員、皆が元気という意識を持って推進していきたいと思えます。

をう  
政問  
町問

# 国道356号J R郡踏切の 拡幅について

大原秀雄  
議員



**問** 今までの経過報告をお聞きます。

**まちづくり課担当課長** 地権者の協力が得られず、現在に至っているところです。香取土木事務所とは例年事業調整会議を実施して、その都度踏切の拡幅整備を要望しているところです。

**問** 現在、この地権者に対する町としての対応は。

**まちづくり課担当課長** 事業主体が千葉県ということでごいまして、その都度過去にいた議員の方々の協力要請で家庭の方へ訪問されていたということもございます。事業が中断になってからその

後はそのままになっている状況です。

**問** 町長に質問いたしますが、いろいろな条件がそろった場合には、早急に動いていたのでしょいか。

**町長** 大原議員の方からお話がありました。地権者も変わった、それで私の二丁目一番地だというお話も聞きましたので、私も町として二丁目一番地というふうな考えをもつて進めたいと思っております。



郡踏切

## 国道356号線・取り付け道路について

**問** 国道356号線、ミニストツプから、新356号線への取付け道路について、今までなぜ着工されないのか、どんな問題があるのか。

**まちづくり課担当課長** 立野地先から大貫のミニストツプまでは、県としての事業認定、県道認定されておりません。今の立野工区の事業が完了しましたら、次の事業認定を考えていきたいと、県の方からの回答であります。

**問** 立野からのルートを考えますと、こちらのほうが相当早くできるのではないかと思えますが、町長どうですか。

**町長** 下総の消防署の方から四季の丘へ少なくとも356号まで出るのがやはり先になるかと考えております。

## 神崎小と米沢小の統合について

**問** 米沢小学校と神崎小学校との統合についての考え方は。

は。  
**教育課長** 平成27年11月に検討委員会を発足し検討した結果現行の二校体制で進めていくことになりました。



米沢小学校

**問** 十年後二十年後を見据えて、今の考え方でいいのですか。

**教育課長** 将来のことは、今の現行の体制をきっちり整えたいと考えています。

**問** 町長の考え方はどうですか。政治決断できませんか。

**町長** 町議会議員の時から合併しない方向で考えておりました。将来的に各クラスが一人、二人になってから考えます。

## 水道事業決算について (一般会計を含む)

**問** 水道事業の借入金金利について、高いのではないかと。  
**まちづくり課担当課長** 借入残高3億2000万円で、金利は年4.8から0.2%です。年間の支払金利は、450万円くらいです。

**問** まちの預金総額と受取金利はおいくらですか。  
**出納室長** 預金額は、19億4000万円。受取金利は72万円です。

**問** 町長はこの預金金利と借入金金利はどう思いますか。

**町長** 一般会計からそうした理由で振替することはできなくて、現実的にはなかなか難しいということなんです。私の政治決断というわけにもいきません。



をう  
町政  
問

# 利根川の水位は警戒レベル4 相当に達した

宝田久元  
議員



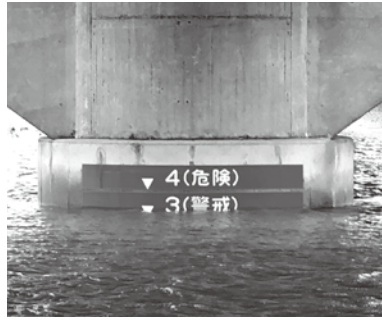
**問** 今回の補正で広域組合（伊地山クリーンセンター）に約600万円計上してありますが、これは災害ゴミが増えたからですか。一般ゴミはキロ20円個人負担があります。が、災害ゴミは無料なのですか。

**町民課長** 広域組合に630万円補正しています。それは案分で、神崎町の負担分です。被災された方は、罹災証明書を出しますので、書類をもつて行けば、無料処理します。

**問** 利根川氾濫情報あり、実際の駅堤防から水漏れがあり、消防団が出動したよ

うだが、危険性があつたのか、状況説明して下さい。

**まちづくり課担当課長** 台風19号の通過で、10月13日午後6時40分、国交省の関東地方整備局と気象庁が、横利根川下流部に氾濫危険水位に到達して警戒レベル4相当の洪水警報が発令され、利根川の水位が上昇して堤防内を浸透して水が流水している状況なので、消防団が水防工法として月の輪工法を実施しました。



警戒水位レベル

**問** 本町には排水機場が2つあるが、利根川の水位が上昇した場合、本町から流れる

水を強制排水はできますか。  
**まちづくり課長** 強制排水は、可能です。

**問** 3つの台風で職員はどのくらい出たのか。その人件費はどうなったのか。

**総務課長** 職員は現在77名で、そのほとんどの職員は出ました。職員の費用は、災害残業といい、時間外で支払いました。

**町道成田・神崎線（植房の道路）は、いつできるのか。**

**問** 平成30年度末で、土地取得80%と聞いているが、4月以降半年以上たっているが、現状はどうなのか。

**まちづくり課担当課長** 本年度は、11月末で1名の方から協力を得ました。残り2割の所要地は、相続や抵当権の問題もあり、司法書士に依頼していますので、今年度中に何名協力して何平米買えるかとは答えられません。

**問** 来年度から工事に着工

する話があるが、8割確保しているが、途中途中に未買収の所があつては、工事に入れないが、工事に着工できるのか。

**まちづくり課担当課長** ある程度工事ができる区間がありますので、実施を予定していますが、虫食いの所がありますので、全体的に本格的な工事には、着工できません。

**問** これは政治力が必要なので、町長、県議会議員の先生に頼んではどうですか。

**町長** 当然県会議員・国会議員もそうですが、まずは地元の方がハッキリしないのでは上に話をもとおりません。用地取得することが先です。

**神崎町は小学校2校体制を維持する**

**問** 来年は、米小は全校で40人台になる。5年前検討委員会をやりましたが、全国的に児童数減少して統廃合が行われているが、本町も今すぐ

には統廃合はできないので、もう一度検討委員会を設けてはどうか。  
**教育課長** 新たに組織を作つて検討委員会は考えていません。現状の小学校2校体制を維持していきます。

**町長給与53万円**

**問** 選挙公約で3割カットを打ち出した。石橋町長が75万円から55万円に下げた。55万円から3割カット。すごい決断だと思つたら、75万円から3割カットしたのだから実際3%カットで、月額約53万円、常勤で責任もあり近隣市町長から見れば20万円から30万円安い。人気取りとはいえあまりにも低いと思う。それでも下げたのだから神崎町長は給与を53万円と条例化してはどうか。

**町長** 財政基盤の堅持をしていくという意志で選挙公約しましたので、私の町長在任中は53万円で行きます。条例化はいたしません。

## 議会の動き

### 11 月

- 5日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会(木内議員)
- 13日 全国町村議会議長会創立70周年記念式典及び第63回町村議会議長全国大会(石橋議長)  
香取郡市町議会議長会意見交換会(石橋議長)
- 15日 千葉県町村議会議長会定例会(石橋議長)  
千葉県町村議会議長・副議長自治研修会(石橋議長)
- 19日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会(木内議員)
- 28日 議会運営委員会、全員協議会

### 12 月

- 5日 第5回定例会(第1日)
- 6日 第5回定例会(第2日)
- 19日 議会広報編集特別委員会

### 令和2年1月

- 9日 香取郡市町議会議長会名刺交換会(石橋議長)  
香取郡市町議会議長会定例会(石橋議長)
- 23日 議会広報編集特別委員会



講師:有馬晴海氏

から『どうなる?今後の日本経済』と題した講演があり、現在の政局の状況や政治日程から推測される今後の動向についての講演がありました。その後、森田知事からは、千葉県災害復旧・復興に関する指針についての説明がありました。

編集委員会にも新しい方々が加わっていただきました。町の皆様に分かりやすく、読みやすい「議会だより」をお届けする為、鈴木委員長を中心に編集委員皆で努力してまいります。

議会の活動に、御理解と御協力をお願いすると共に、皆様の御健勝を祈念して、編集後記いたします。

木内直樹

11月13日、東京NHKホールで開催された、全国町村議



石橋議長(写真右)



挨拶を述べる安倍首相

会議長会創立70周年記念式典及び第63回町村議会議長全国大会に石橋議長が出席しました。

式典では、改革先進議会や

## 全国町村議会議長会創立70周年記念式典 及び第63回町村議会議長全国大会

長年の功労者の表彰の後、安倍内閣総理大臣等からの祝辞がありました。その後、東日本大震災等大規模自然災害対策の確立、地方創生のさらなる推進、町村財政の強化、議会の機能強化及び多様な人材を確保するための環境整備などに関する決議をいたしました。また、大会終了後、NHKで放送されている「鶴瓶の家族に乾杯」の井上繭子チーフプロデューサーから「涙と笑いの舞台裏」と題した、実体験に基づいた講演もありました。

### 千葉県町村議会議長・副議長自治研修会

11月15日、千葉市で開催された千葉県町村議会議長・副議長自治研修会に石橋議長が出席しました。当日は、テレビ等でもお馴染みの政治評論家の有馬晴海氏

## 編集後記

立春とはいえまだ寒さ厳しい季節、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

新しい令和の時代が始まり、天皇陛下の即位礼が行われ、夏には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

神崎町でも新町長、新議員が誕生しました。

編集委員会にも新しい方々が加わっていただきました。

町の皆様に分かりやすく、読みやすい「議会だより」をお届けする為、鈴木委員長を中心に編集委員皆で努力してまいります。

議会の活動に、御理解と御協力をお願いすると共に、皆様の御健勝を祈念して、編集後記いたします。

木内直樹